

# 各道路管理者の 主要渋滞箇所に対する取り組み状況

1. 取り組み状況.....	1
2. 国土交通省における取り組み事例.....	2
3. 兵庫県における取り組み事例.....	6
4. 神戸市における取り組み事例.....	8

平成26年3月28日

# 1. 取り組み状況

- 主要渋滞箇所202箇所のうち、対策決定は146箇所、うちH29までに事業完了が予定されているのは58箇所
- 一方で、対策未定は56箇所であり、うち対策未検討となっているのは35箇所

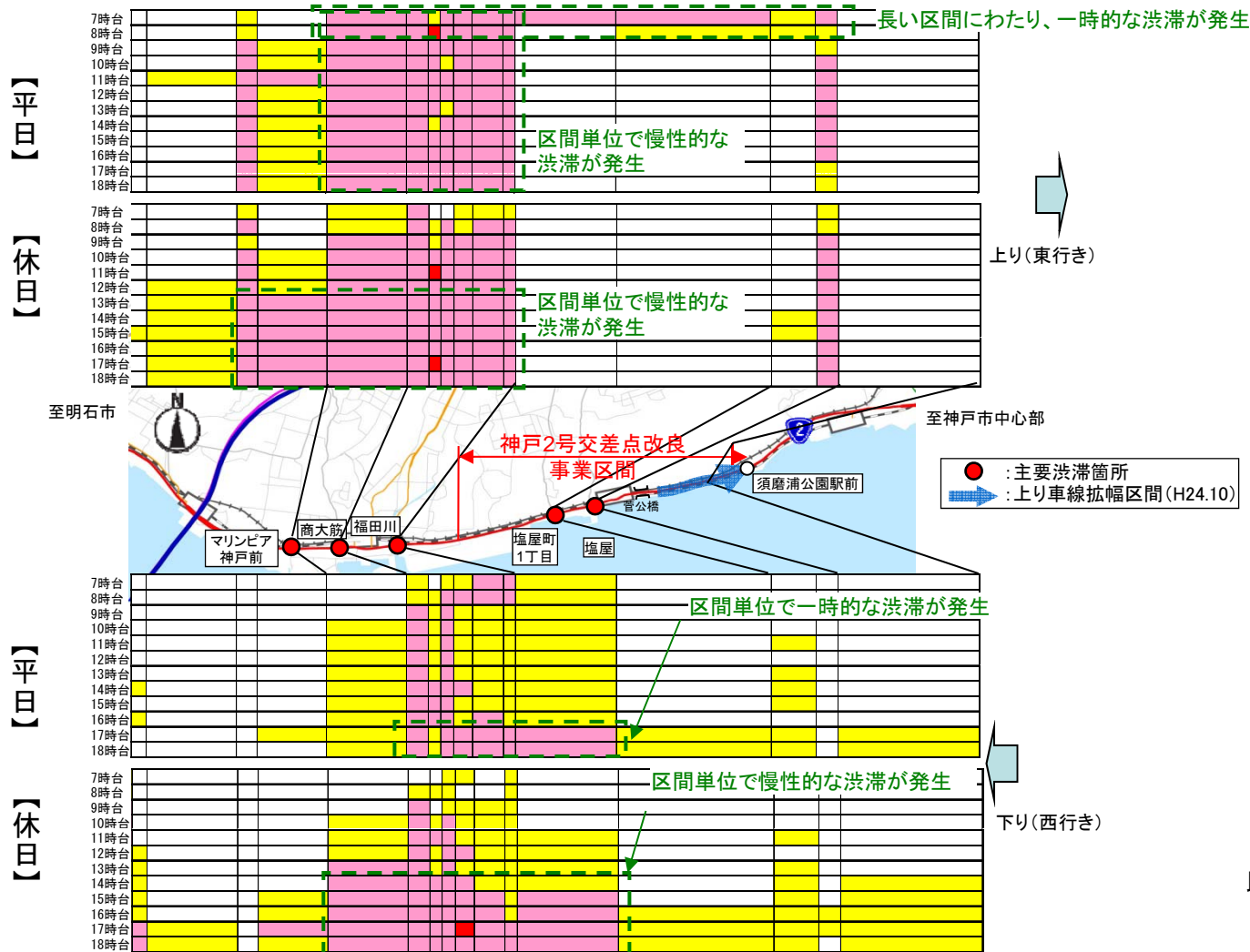
## ■対策検討状況(H26. 3末現在)

対策検討状況			箇所数
対策決定	着手年度決定	H29までに完了	58
		H30以降に完了	42
	着手年度未定		46
	小計		146
対策未定	対策検討中		21
	対策未検討		35
	小計		56
合 計			202

## 2. 国土交通省における取り組み事例

### (1) 国道2号(須磨浦公園駅前交差点付近～マリンピア神戸前交差点)における交通状況

- 臨海部で唯一の主要幹線道路である国道2号では、上り(東行き)において平日の朝ピーク時に塩屋交差点を先頭として、長い区間にわたり一時的な渋滞が発生。また、福田川交差点～マリンピア神戸前交差点では、慢性的に渋滞が発生。
- 下り(西行き)では、平日夕ピークに商大筋を先頭とした渋滞、休日午後はマリンピア前交差点を先頭とした区間単位での渋滞が発生。



民間プローブデータ (H24.9-H25.2)

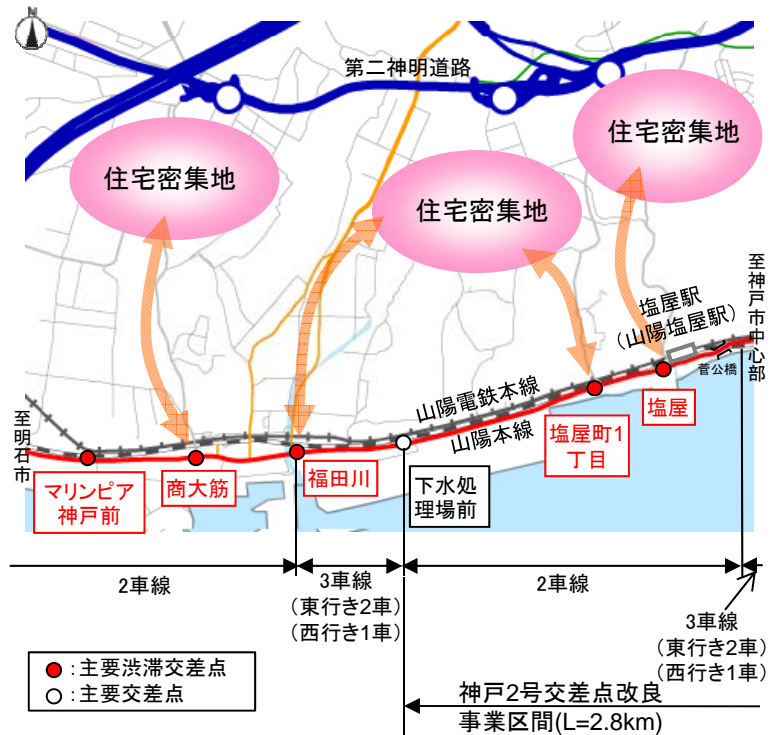
## 2. 国土交通省における取り組み事例

### (2) 国道2号(須磨浦公園駅前交差点付近～マリンピア神戸前交差点)における交通課題

- 臨海部で唯一の主要幹線道路である国道2号に対して、北部住宅地からの通勤交通等や、休日では観光や商業施設へ向かう交通が集中。
- 交通の集中に対して、下水処理場前交差点以東では車線数の減少等に伴い交通容量が低下。

#### ■交通流動

北部宅地から国道2号へのアクセスルートは、鉄道との交差点の制約から、福田川交差点、塩屋町1丁目交差点、塩屋交差点、商大筋交差点に限定

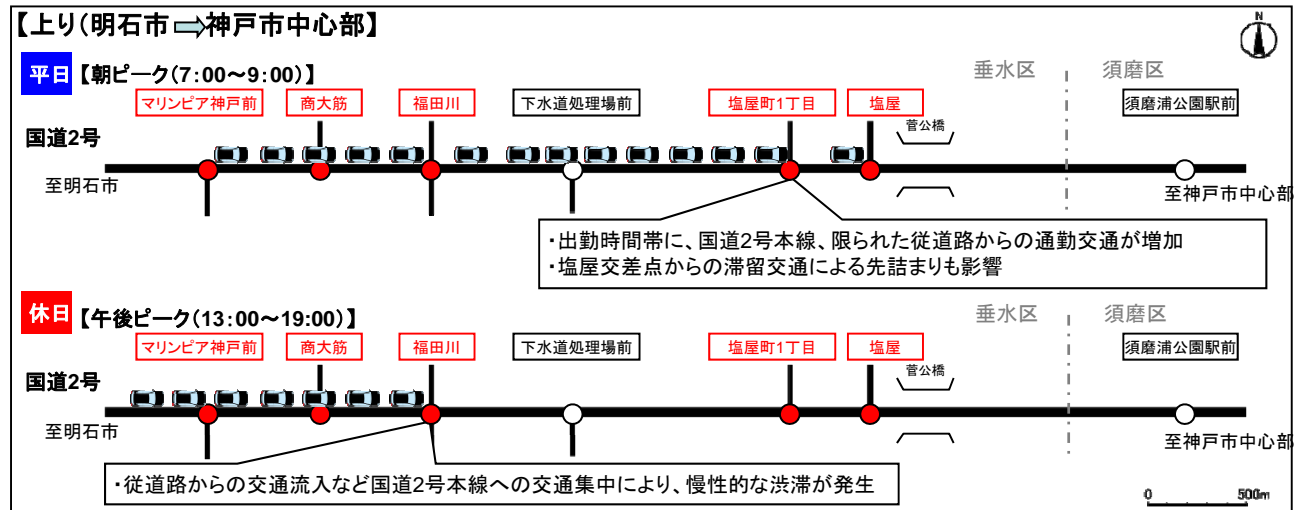


交通の集中に対して、車線数の減少等に伴い交通容量が低下し、渋滞が発生

#### ■国道2号の交通流動と交通課題

- ・国道2号では、上り(東行き)下り(西行き)ともに渋滞が発生しているが、休日午後を中心とした下り(西行き)の渋滞よりも、平日及び休日に慢性的な速度低下が生じている上り(東行き)で渋滞の規模が大きい。

国道2号上り(東行き)の渋滞が課題



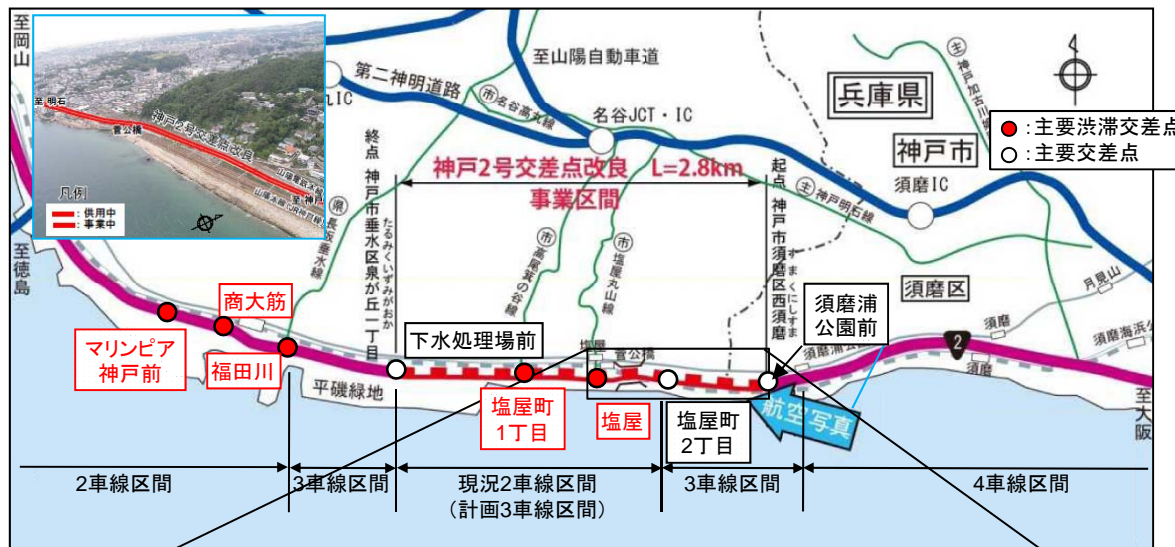
## 2. 国土交通省における取り組み事例

### (3) 渋滞対策(案)

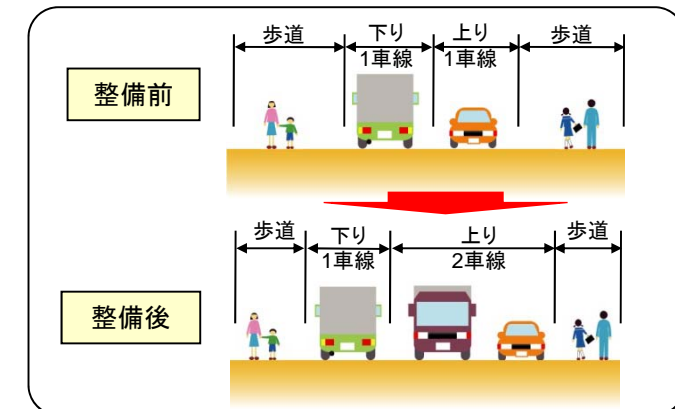
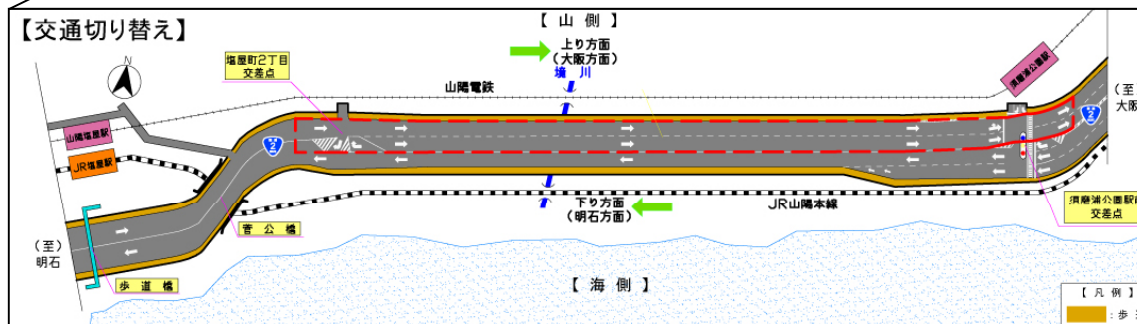
○交通渋滞の抜本的な解消には4車線化が望まれるが、早期に改良効果を発揮させるため、現在の道路空間を活用し、上り(東行き)の交通渋滞を緩和させる3車線化の事業を推進中。

#### ①対策の概要

・国道2号の上り(東行き)車線が、平成24年10月に須磨浦公園前交差点付近～塩屋町2丁目交差点付近まで2車線化された。



区 間	(起)兵庫県神戸市須磨区西須磨 すまくにしすま たるみくいずみがおか (終)兵庫県神戸市垂水区泉が丘1丁目
道路延長 (うちH24供用延長)	L=2.8km (L=1.4km)
構造規格	第4種第1級
設計速度	50km/h
車 線 数	3車線
標準幅員	W=14.75m
計画交通量	28,500台/日
事 業 化	平成13年度
工事着手	平成17年度



## 2. 国土交通省における取り組み事例

### (4) 国道2号拡幅の影響に関する検証

〇2車線の拡幅が行われた上り(東行き)において、平均旅行速度が7.0km/h向上。

#### ①検証方法

- ・平成24年10月供用区間について、「平均旅行速度」から交通状況の変化を検証した。
- ・交通状況の変化は、季節変動を考慮して、平成24年第Ⅱ四半期(4~6月)と平成25年第Ⅱ四半期(4~6月)の比較から検証した。

#### ②検証結果

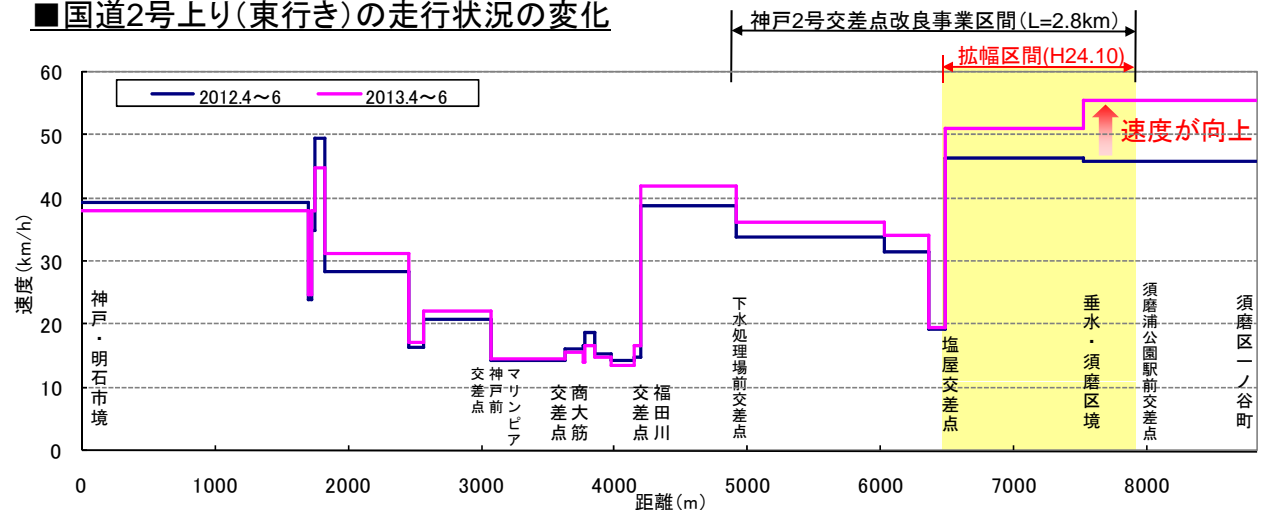
- ・今回の拡幅区間を含む「塩屋交差点～須磨区一ノ谷町」の平均旅行速度については、2車線化が行われた上り(東行き)において、速度が7.0km/h向上した。一方、道路構造に変化が生じていない下り(西行き)では、平均旅行速度にほとんど変化はみられない。
- ・以上から、平均旅行速度によれば、2車線の拡幅区間では走行状況が改善しているといえる。

今後は、残り1.4kmの上り(東行き)3車線化について、平成26年度の供用を目指し、渋滞対策を進めていく。

#### ■指標値の変化(塩屋交差点～須磨区一ノ谷町交差点)

指標	方向	指標値		
		今回 (2013.4~6)	前年同時期 (2012.4~6)	変化
平均旅行速度 (km/h)	上り(東行き)	53.2	46.2	+7.0
	下り(西行き)	37.0	37.7	-0.7

#### ■国道2号上り(東行き)の走行状況の変化



※期間全日平均(特異日を除く昼間12時間)

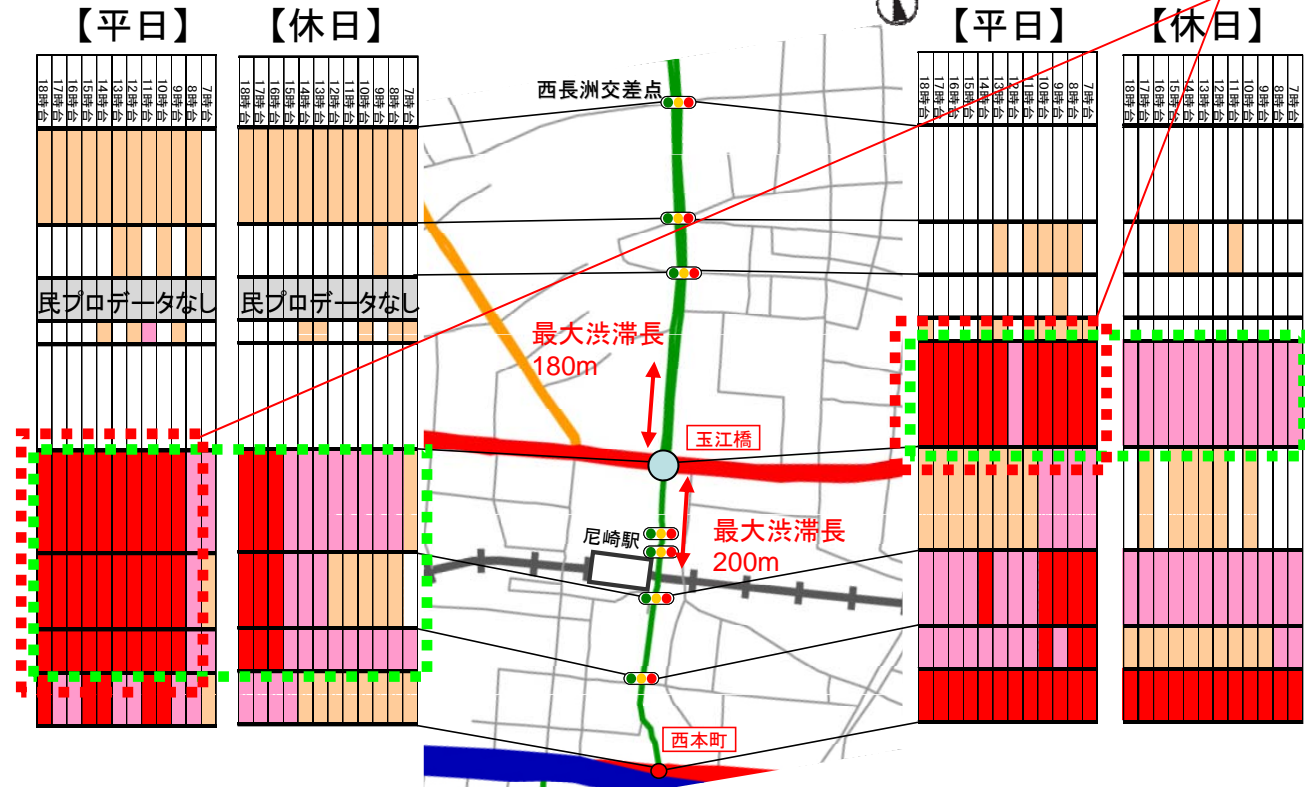


# 3. 兵庫県における取り組み事例

## (2) 玉江橋交差点周辺の交通状況～南北方向～

- 南北方向とも玉江橋交差点を先頭に慢性的な速度低下が見られる。
- 特に、平日は南北方向とも著しい速度低下が慢性的に発生している。

### 玉江橋交差点<南北方向> (西長洲交差点～西本町交差点)



著しい速度低下が慢性的に発生

【平日南行き】(H24.1調査)  
最大渋滞長: 180m  
最大信号待ち回数: 2回

【平日北行き】(H24.1調査)  
最大渋滞長: 200m  
最大信号待ち回数: 3回

凡 例

- 主要渋滞箇所
- 主要渋滞箇所以外の信号交差点

【速度図】

- 0~10km/h未満
- 10~20km/h未満
- 20~30km/h未満
- 30km/h以上

【道路区分】

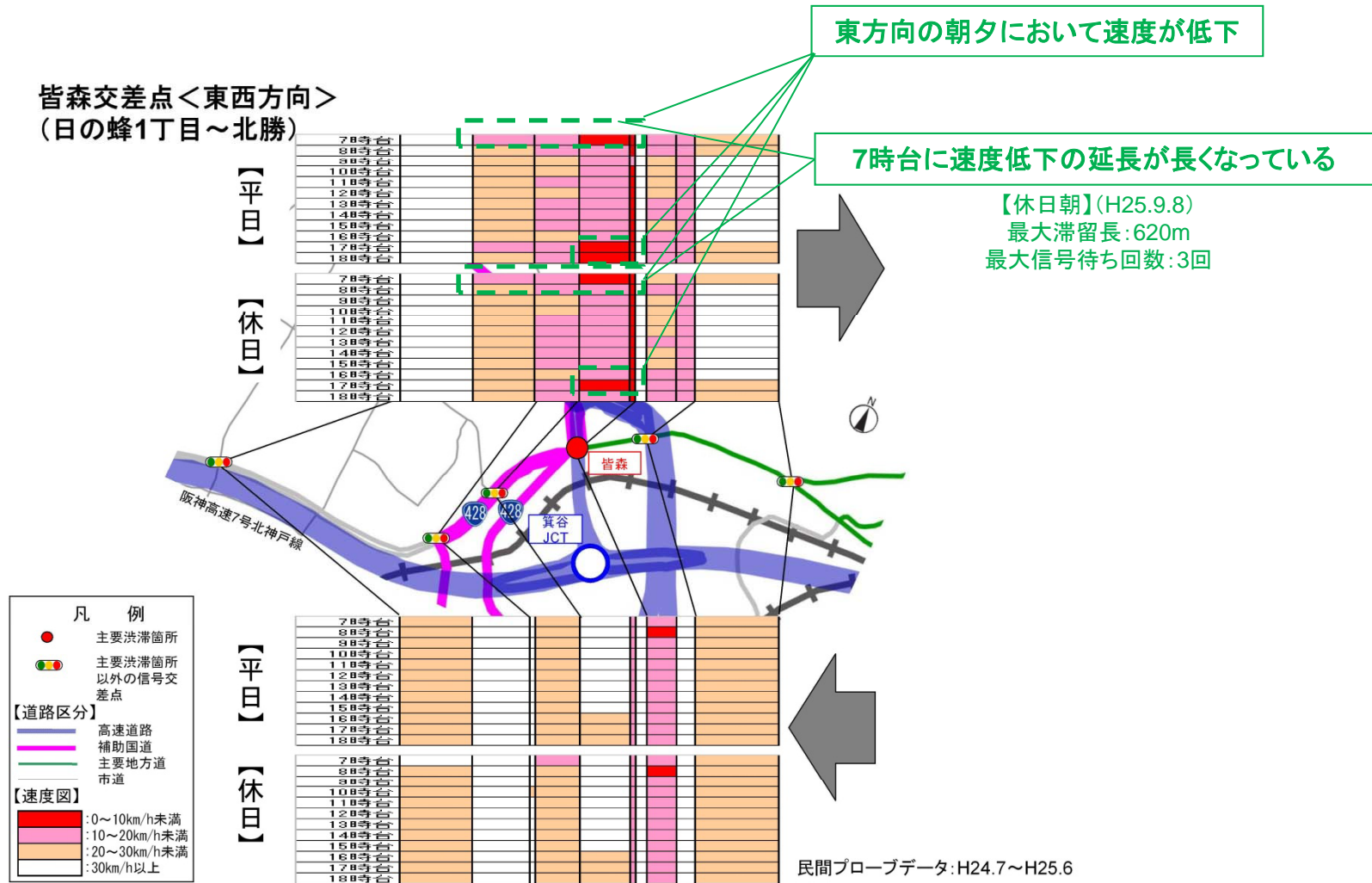
- 高速道路
- 直轄国道
- 主要地方道
- 一般県道
- 市道



# 4. 神戸市における取り組み事例

## (1) 皆森交差点に取り組み状況

- 交通量調査を平成25年8月21日(水)に実施
- 渋滞長調査を平成25年9月8日(日)に実施



# 4. 神戸市における取り組み事例

## (2) 小東山6丁目交差点に取り組み状況

○交通量調査を平成25年11月24日(日)、平成25年11月26日(火)に実施  
 ○渋滞長調査を平成25年9月8日(日)、平成25年11月24日(日)に実施

南方向では平日及び休日の18時台に速度低下の延長が長くなっている

東方向では休日の15~16時台に速度低下の延長が長くなっている

【休日南方向夕方】(H25.9.8)  
 ・最大滞留長:700m  
 ・最大信号待ち回数:3回

【休日東方向夕方】  
 (H25.11.24)  
 ・最大滞留長:580m  
 ・最大信号待ち回数:3回

南方向及び東方向において  
 慢性的に速度が低下

(芸工大前交差点~名称なし交差点)

小東山6丁目交差点<東西方向>

